

令和4年3月1日

高等学校長 殿

神奈川県高等学校体育連盟  
会長 塩浦 健吾  
(一財)神奈川県バレーボール協会  
会長 柳橋 武

## 第60回神奈川県高等学校総合体育大会 令和4年度全国高等学校総合体育大会バレーボール競技 神奈川県予選会兼第77回国民体育大会少年の部選手選考会 要項

標記大会・選考会を次の要領により開催いたしますので、貴校生徒の参加についてご配慮下さいますようお願い申し上げます。

- I 主催 神奈川県高等学校体育連盟・(一財)神奈川県バレーボール協会・神奈川県教育委員会
- II 主管 神奈川県高等学校体育連盟バレーボール専門部
- III 共催
- IV 期日及び会場 令和4年6月12日(日) …県内各地  
令和4年6月19日(日) …男子:市橋・藤沢翔陵  
女子:相原・伊勢原  
令和4年6月25日(土) 【代表決定リーグ戦】 女子:市橋高等学校  
26日(日) 【代表決定リーグ戦】 男子:小田原アリーナ
- V 参加資格
1. 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む。)に在籍する生徒であること。
  2. 選手は、神奈川県高等学校体育連盟に加盟している学校生徒であり、令和2年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、有効に登録されている選手で構成されたチームであること。
  3. 選手は平成15年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
  4. チーム編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
  5. 転校・転学後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住等やむを得ない場合は、専門部承認があればこの限りでない。
  6. 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
  7. 参加資格の特例  
(1) 上記1, 2に定める生徒以外で、3~6の大会参加資格を満たすと判断され、神奈川県高等学校体育連盟が推薦した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。  
(2) 上記3の但し書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
  8. 上記の1~7の大会参加資格を満たし、チームが5名以下同士の合同チームの参加を認める。ただし、その場合は県代表になることはできない。
- VI 参加制限
1. 1校男女各1チームとする。
  2. チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内(選手登録は18名以内)とする。監督・コーチは当該校の教職員(コーチは生徒可)又は学校長が認めた外部指導者とし、マネージャーは当該校(全・定・通)の教職員、又は生徒でなければならない。
  3. 登録された選手は変更できない(スタッフ変更は可)が、登録選手が18名になるまで大会当日追加できる。
- VII 競技規則 令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- VIII 競技方法 トーナメント方式によりベスト4を決定し、代表決定戦はリーグ方式で行い、男子1チーム、女子2チームの神奈川県代表を決定する。なおベスト8チームによる5位決定戦を実施する。

- IX 申込及び締切 男女別申込書に記入し、MRS「チーム加入選手一覧」(整理番号を朱書)を添付の上、下記の各地区申込先へ、5月6日(金)必着で郵送すること。  
(封筒の表に「バレーボール大会申込」と明記のこと)

※大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは、高体連要覧を参照)

地区	川崎	横浜	横三	湘南	西相	北相
申込先	住吉高校	横浜清風高校	三浦学苑高校	湘南学園高校	山北高校	大和南高校
責任者氏名	橋本達也	三好直幹	小野沢智幸	福田孝政	假野聡	高橋博之

- X 参加料 4,500円(参加料は銀行振込…別紙参照 各地区ホームページにも掲載されています。)
- XI 抽選会 5月13日(金)14時30分 県立商工高等学校に於て常任専門委員会で行い、結果は、翌日県高体連バレーボール専門部ホームページに掲載される。

XII 大会における感染対策

1. 神奈川県高等学校体育連盟が、(公財)日本スポーツ協会が作成した「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づき策定した「代替大会を含めた各種大会等実施に係る新型コロナウイルス感染症防止ガイドライン」に従い感染拡大防止を徹底し、安全な大会運営に取り組みます。
2. 今後、地域における新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、大会を中止または、延期する場合があります。

XIII その他

1. 出場チームは、必ず引率責任者(当該校の教職員)によって引率されること。引率責任者は、チームのすべての行動に責任を持つこと。
2. 申込締切におくれた場合は参加できないので注意すること。
3. 監督章・コーチ章・マネージャー章は規定のものを各チームで用意し、規定の位置につけること。
4. 選手の追加・スタッフ変更の届けは、監督又は引率責任者の押印のうえ、大会当日本部に届けること。但し、申込書に記載(登録)のない外部指導者への変更は、公印を必要とするので注意すること。
5. 競技中の疾病・傷害などの応急手当は、主催者(主管専門部)で行うがその後の責任は負わない。参加者は健康保険証を持参すること。
6. その他の事項は、全国高体連バレーボール専門部競技委員会実施要項に準ずる。
7. 上位チームを天皇杯皇后杯全日本6人制バレーボール選手権大会県予選会に高校代表として推薦する。
8. 万が一大会が中止となった際の大会参加費につきましては、令和4年度県新人大会参加費に繰り越させていただきます。

※県高体連ホームページにある、『県高体連バレーボール専門部ガイドライン』を必読し、各校必要書類を大会当日、必ず持参してください。